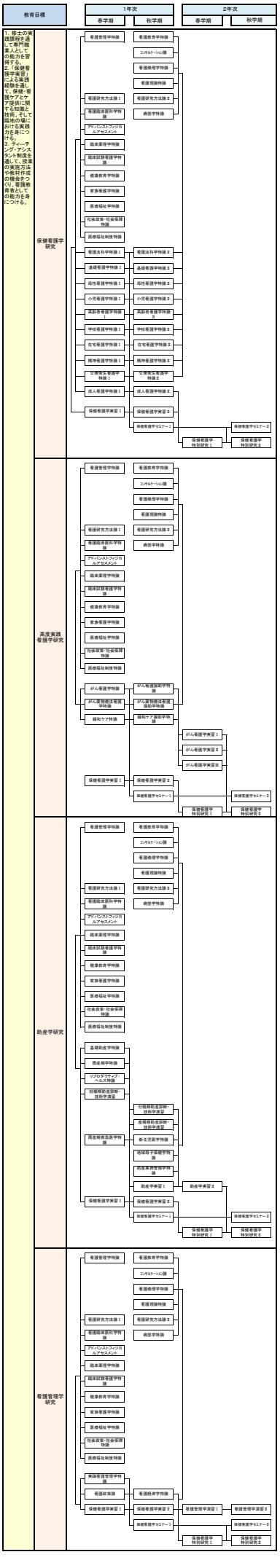
教育目標
1年次
春学期
秋学期
2年次
春学期
秋学期
1. 修士の実践課程を通して専門職業人として、その能力を習得する。
2.「保健看護学実習」による実践経験を通じ、保健・看護ケアとケア提供に関する知識と技術、そして臨地の場における実践力を身につける。
3. ティーチング・アシスタント制度を通して、授業の実施方法や教材作成の技法を1つ以上、看護教育者としての能力を身につける。
保健看護学研究
看護管理学特論
看護研究方法論Ⅰ
看護臨床薬剤学特論
アドバンストフィジカルアセスメント
臨床薬理学特論
臨床試験看護学特論
健康教育学特論
家族看護学特論
医療福祉学特論
社会政策・社会保障特論
医療福祉制度特論
看護法科学特論Ⅰ
基礎看護学特論Ⅰ
急性看護学特論Ⅰ
小児看護学特論Ⅰ
高齢者看護学特論Ⅰ
学校看護学特論Ⅰ
在宅看護学特論Ⅰ
精神看護学特論Ⅰ
公衆衛生看護学特論Ⅰ
成人看護学特論Ⅰ
保健看護学実習Ⅰ
看護教育学特論
コンサルテーション論
看護倫理学特論
看護理論特論
看護研究方法論Ⅱ
病態学特論
看護法科学特論Ⅱ
基礎看護学特論Ⅱ
急性看護学特論Ⅱ
小児看護学特論Ⅱ
高齢者看護学特論Ⅱ
学校看護学特論Ⅱ
在宅看護学特論Ⅱ
精神看護学特論Ⅱ
公衆衛生看護学特論Ⅱ
成人看護学特論Ⅱ
保健看護学実習Ⅱ
保健看護学セミナーⅠ
保健看護学セミナーⅡ
保健看護学特別研究Ⅰ
保健看護学特別研究Ⅱ
高度実践看護学研究
がん看護学特論
がん薬物療法看護学特論
緩和ケア特論
がん看護学実習Ⅰ
がん看護学実習Ⅱ
がん看護学実習Ⅲ
がん看護実践学特論
がん薬物療法看護実践特論
緩和ケア実践学特論
助産学研究
基礎助産学特論
周産期学特論
リプロダクティブ・ヘルス特論
助産師助産技術・技術学演習
周産期助産診断・技術学演習Ⅰ
周産期助産診断・技術学演習Ⅱ
新生児医学特論
地域母子保健学特論
助産業務管理学特論
助産学実習Ⅰ
助産学実習Ⅱ
看護管理学研究
実践看護管理学特論
看護政策論
看護経済学特論
保健看護学実習Ⅰ
看護管理学実習Ⅰ
看護管理学実習Ⅱ